

マシンの“鼓動”が聞こえる。

高い性能とオープン性でMECHATROLINKが今、注目を集めています。このたび、MECHATROLINK協会(MMA)田中事務局長にMECHATROLINKの現状と展望について語っていただきました。

MECHATROLINK協会(MMA)

高速モーションを得意とするオープンフィールドネットワークMECHATROLINKを推進する目的で、対応製品の開発メンバー及びユーザで構成されている組織です。「幹事会員」、「特別会員」、「一般会員」、「情報会員」の4つのランクがあります。幹事会員であるオリエンタルモーター(株)、(株)デジタル、(株)安川電機、安川情報システム(株)、横河電機(株)の5社がMMAの運営を行ないます。

新キャッチフレーズ： 「マシンの“鼓動”が聞こえる」

制御装置におけるその制御用ネットワーク通信は、人間で例えるとまさに中枢神経であり、身体全体にわたる重要な役割を果たしています。制御装置のマスター機器から、内部に分散する各スレーブ機器まで細かく接続し、マスターの意思をスレーブに伝えたり、スレーブの状態をマスターに報告したりすることができます。それぞれのマシンの鼓動が正しいリズムを刻むことで、マシンが正確かつ精密に動くことができます。いわば、MECHATROLINKに繋がれば、「マシンの鼓動が聞こえる」のです。

推進コンセプト： 「オープン性・信頼性・コスト」

2003年1月にMECHATROLINKをオープン化してから8年が経過しました。通信世代も第3世代になり、Ethernetの技術を利用する通信方式へと進化しています。初代の4Mbpsの通信と比較すると、100Mbpsの高速・高信頼な多ノード通信が、低コストで実現可能になりました。MMAは、「オープン性」、「信頼性」、「コスト」という3つのキーワードで普及活動を展開しています。「オープン」に対しては、MECHATROLINKの技術をさらにオープンしながら、使いやすいネットワークにします。

「信頼性」に対しては、マスタースレーブ機器間の接続性を向上させたり、Safety機能などを検討していきます。「コスト」に対しては、ノードコストや開発コストを下げる活動を行い、製品の価格競争力を高めていきます。

増えるメンバー、伸びるノード： 「アジアへ、中国へ」

MMAは世界各地からメンバー入会いただいておりますが、昨年度特に多かったのは中国です。中国では現在まさにアナログからデジタルの制御に変わりつつあり、モーション用途の制御にデジタル化の波が押し寄せています。

MMA ウェブリニューアル記念 入会キャンペーン

<http://www.mechatrolink.org/>

MECHATROLINK協会ホームページを2011年10月1日にリニューアルしました。それを記念して、下記条件にて「一般会員」の2011年度年会費(通常10万円/年)が**無料**になります。

実施受付期間	2011年12月31日(土) (当日申し込み分まで有効)
実施対象	新規入会もしくは既存会員のランク変更(新規のみ)
会費無料期間	2011年度(2011.4.1~2012.3.31)
申込方法	MMAウェブサイトより

その他の特典：

- ◆ 製品開発、販売の権利
 - ◆ サンプルキットの購入
 - ◆ ASICの購入
- また、分科会、総会への参加や認証試験受験など多数のサービスを受けることもできます。詳しくは、ウェブサイトをご参照ください。



グローバルスタンダードへ： 世界標準の「IEC規格化」*

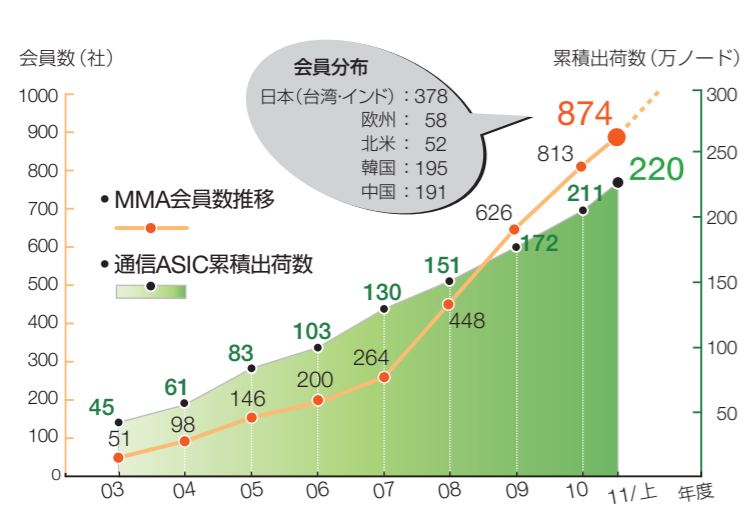
日本IECコミッティーからIEC本部国際機関へ提案し、MECHATROLINKのIEC規格化が進められています。IEC規格は通常6つの段階を踏んで作成されます。MECHATROLINKに関しては、2011年2月に世界各地で第1段階のNP(新業務項目)投票が終了し、賛成多数で承認されました。現在第3段階まで進んでおり、2013年をめどにIEC国際標準化認定を目指し活動していきます。

私たちは、MECHATROLINKを通じて機器と機器、会社と会社、人と人を繋ぐことを使命だと強く感じています。今後も皆さんと共に、その輪をさらに広げていきます。

* IEC(国際電気標準会議)は、電気工学、電子工学及び関連技術を扱う国際的標準化団体です。各国の委員会(コミッティー)により構成され、各委員会は其の国の電気工学系業界を代表してIECに参加しています。IEC規格化には「新業務項目」「作業原案の作成」「委員会原案の作成」「国際規格原案の照会及び策定」「最終国際規格案の策定」「国際規格の発行」の段階があり、「新業務項目」の提案承認後、36月以内に国際規格の最終案がまとめられることになっています。

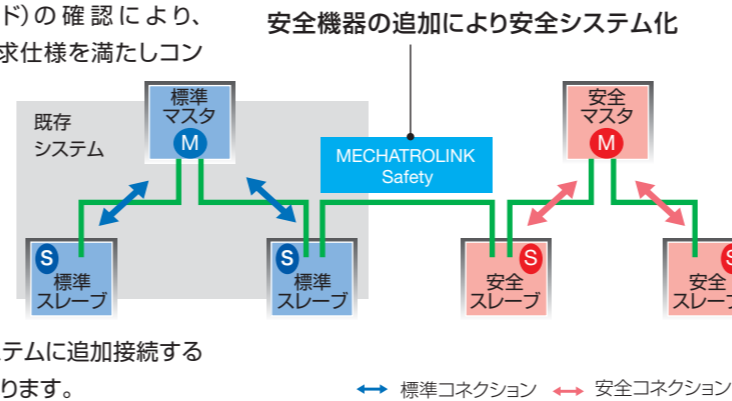
MMA事務局長 田中 毅

会員数850社突破、累積出荷数220万ノード突破



MECHATROLINK Safety プロトコルが コンセプト認証取得

2011年8月、MECHATROLINK Safetyプロトコルが、第三者認証機関(TÜVラインランド)の確認により、IEC61508(安全度水準SIL3)の要求仕様を満たしコンセプト認証を取得しました。現在、安全マスタ、安全スレーブへの同プロトコル実装に関する検討を進めています。MECHATROLINK Safetyでは、標準のMECHATROLINK対応マスタ、スレーブ機器間の通信が同一ネットワーク内で行なわれます。このため、安全マスタ、安全スレーブを既存システムに追加接続することで安全なシステム構築が可能になります。



展示会出展案内

MMAは今年もSCF2011及びSEMICON JAPAN 2011に出展します。会員各社のMECHATROLINK対応製品を一堂に展示・実演を行ないますので、ぜひブースにお越しください。

MMAブースイメージ

- ◆ SCF 2011
システムコントロールフェア 2011
東京ビックサイト 西ホール
MMAブースNo. 2-12
- ◆ SEMICON Japan 2011
セミコン・ジャパン 2011
幕張メッセ
MMAブースNo. 5C-701



MECHATROLINK協会のあゆみ

